

平成 14 年 10 月 15 日

各 位

会社名 株式会社 安 楽 亭
代表者の役職名 代表取締役社長 柳 時 機
(コード番号 7562 東証第二部)
問合せ先 取締役業務部長 安部 一夫
(TEL 048-859-0450)

平成 14 年 9 月 中間期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 14 年 9 月中間期業績予想につきまして、平成 14 年 5 月 24 日に発表した業績予想を下記のとおり修正致します。

記

1. 個別決算

①平成 14 年 9 月中間期業績予想数値の修正 (平成 14 年 4 月 1 日～平成 14 年 9 月 30 日) (単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
平成 14 年 5 月 24 日 (A)	14,600	360	210
今回修正予想 (B)	13,610	160	262
増減額 (B)-(A)	△ 990	△ 200	52
増減率 (%)	△ 6.8	△ 55.6	24.8
前年中間期 実績	16,410	500	251

2. 連結決算

②平成 14 年 9 月連結中間期業績予想数値の修正 (平成 14 年 4 月 1 日～平成 14 年 9 月 30 日) (単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
平成 14 年 5 月 24 日 (A)	16,600	450	250
今回修正予想 (B)	16,985	200	315
増減額 (B)-(A)	385	△ 250	65
増減率 (%)	2.3	△ 55.6	26.0
前年中間期 実績	19,658	83	△ 58

3. 業績修正の理由

(1) 中間期の修正について

売上高につきましては、サンキューキャンペーンや 100 円カルビ等のフェアーを実施した結果、8 月より急激に回復しましたが、4～7 月まではワールドカップの影響や産地偽装表示・食品添加物問題、BSE(狂牛病)の後遺症等の影響を受け、個別決算は計画を下回りました。

経常利益につきましては、収益構造改革により黒字に業績回復致しましたが、上記理由等によるレストラン事業の売上低迷の影響により計画を下回る見込みとなりました。

また、財務体質の強化を図るため、不要固定資産の売却・不採算店舗の閉店等の資産リストラなどにより中間純利益は予想を上回る見込みとなりました。

(2) 通期の予想について

平成 15 年 3 月期の通期業績予想につきましては、現在 10 月より初めて開始したテレビコマーシャルの効果等、今後の様々な要因の見直しを行っており、11 月の中間決算発表時に、併せて公表する予定であります。

注:配当予想は前回発表通り、中間一株当り 5 円、期末 5 円、年間 10 円に変更ありません。

以 上